

TBC

へんこう か のうせいあり
変更の可能性有ねん ど ぜん き
2024年度 前期りゅうがくせいきょうい く し えん
留学生教育・支援センターながさきだいがく にほんご にほんぶんか
長崎大学日本語・日本文化プログラム (JLCP)いちらん
シラバス一覧

科目名	曜日・校時	担当教員名	ページ
中級 I 会話	木 1	日暮	… 1
中級 I 作文	水 1	古本	… 2
中級 I 読解	月 3・4	日暮	… 3
中級 I 聴解	火 2	古本	… 4
中級 I 漢字	木 2	渡邊	… 5
中級 II 会話	火 4	古本	… 6
中級 II 作文	月 1	安田	… 7
中級 II 読解	木 1・2	小谷	… 8
中級 II 聴解	月 2	坂本	… 9
中級 II 漢字	火 2	野田	… 10
【JLCP】中級総合B	木 4	多田	… 11
上級 I 読解	金 1・2	松尾	… 12
上級 I 総合	木 3・4	野田	… 13
上級 II 総合 C	火 1・2	日暮	… 14
上級 II 総合 D	金 1・2	永井	… 15
【JLCP】日本探究 (文学で学ぶ日本文化)	月 2	安田	… 16
【JLCP】日本探究 (日本語小論文入門)	月 3	松村	… 17
【JLCP】日本探究 (文化について考える)	火 4	多田	… 18
【JLCP】日本探究 (留学生ビジネス研究)	木 2	溝部	… 19
【JLCP】日本語能力試験 NI 対策講座	火 5・6	郭	… 20
【JLCP】日本の文化・社会・言語 II	月 5	古本	… 21
【JLCP】日本の文化・社会・言語 II	月 5	郭	… 22
【JLCP】日本の伝統文化	水 4	(主) 古本	… 23
【JLCP】茶道	水 2	高木	… 24
【JLCP】日本文学B	木 5	小橋	… 25
留学生教育・支援センターで開講されている日本語プログラムでの各クラスのレベルについて			… 26

Updated: March 6, 2024

2024年度 前期	曜日・校時	木曜日・1校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 会話			
担当教員名	日暮 康晴	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	相手の話をよく聴きながら、自分が言いたいことが話せるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

- (1) 絵を見ながら、話を聴きます。
- (2) 目標を確認します。ポイントを理解します。表現・ことばの例を覚えます。
- (3) 話を聴きます。会話を考えます。
- (4) まとめ + α

第1週	4/11	オリエンテーション・自己紹介・Part 0 音や形の変化, 男ことば・女ことば
第2週	4/18	Part 1 話しを始める Unit 1・Unit 2
第3週	4/25	Part 1 話しを始める Unit 2(続)・Unit 3
第4週	5/9	Part 1 話しを始める Unit 4・Unit 5
第5週	5/16	Part 2 話しを続ける Unit 6・Unit 7
第6週	5/23	Part 2 話しを続ける Unit 7(続)・Unit 8
第7週	5/30	Part 2 話しを続ける Unit 8(続)・Unit 9
第8週	6/6	会話テストI Part 1・2 テストフィードバック・振り返り
第9週	6/13	Part 3 話しを変える Unit 10
第10週	6/20	Part 3 話しを変える Unit 11
第11週	6/27	Part 4 話しを変える Unit 12
第12週	7/4	Part 4 話しを変える Unit 13
第13週	7/11	Part 4 話しを変える Unit 14・Unit 15
第14週	7/18	まとめ・振り返り
第15週	7/25	会話テスト2 Part 1~4(主に3・4)

教科書・教材等 『にほんご会話上手!』
(岩田夏穂・初鹿野阿れ, アスク出版, ISBN=978-4-87217-824-1, 1980円)

成績評価の方法・基準等
(1) 会話テスト:50%(テスト1:20%, テスト2:30%)
(2) 授業への参加度:30%
(3) 宿題:20%
注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考
私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。
やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	水曜日・1校時	コマ数	1コマ																																																
授業科目	中級 I 作文																																																			
担当教員名	古本 裕美	e-mail	授業初日に通知																																																	
授業到達目標	<p>(1) 適当なやり方で、友達や先生にe-mailや手紙を書くことができる。</p> <p>(2) マナーを守って、SNSに投稿できる。</p> <p>(3) 自分のことについて、段落の長さともまとまりで詳しく書くことができる。</p> <p>(4) 基本的な書き言葉のルールを使って、単文を書くことができる。</p>																																																			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>まず、家で宿題をしてください。授業中は、「新しい宿題の確認」、「宿題のシェアとフィードバック」、「書く練習」をします。</p>																																																				
<table border="1"> <tr><td>第1週</td><td>4/10</td><td>Course Orientation, Write your CV</td></tr> <tr><td>第2週</td><td>4/17</td><td>How to type Japanese (Your laptop needed)</td></tr> <tr><td>第3週</td><td>4/24</td><td>Write e-mails</td></tr> <tr><td>第4週</td><td>5/8</td><td>Write about your hometown</td></tr> <tr><td>第5週</td><td>5/15</td><td>原稿用紙の使い方を学ぶ, 人を紹介する</td></tr> <tr><td>第6週</td><td>5/22</td><td>作り方を説明する</td></tr> <tr><td>第7週</td><td>5/29</td><td>自分の出身地と日本を比べる</td></tr> <tr><td>第8週</td><td>6/5</td><td>自分の意見を述べる</td></tr> <tr><td>第9週</td><td>6/12</td><td>図・表を説明する</td></tr> <tr><td>第10週</td><td>6/19</td><td>暑中見舞いを書く</td></tr> <tr><td>第11週</td><td>6/26</td><td>中間試験</td></tr> <tr><td>第12週</td><td>7/3</td><td>句読点の打ち方, 書き言葉(普通体)</td></tr> <tr><td>第13週</td><td>7/10</td><td>書き言葉(連用中止形)</td></tr> <tr><td>第14週</td><td>7/17</td><td>いろいろな書き言葉</td></tr> <tr><td>第15週</td><td>7/24</td><td>間接話法, 復習</td></tr> <tr><td>第16週</td><td>7/31 (TBC)</td><td>期末試験</td></tr> </table>					第1週	4/10	Course Orientation, Write your CV	第2週	4/17	How to type Japanese (Your laptop needed)	第3週	4/24	Write e-mails	第4週	5/8	Write about your hometown	第5週	5/15	原稿用紙の使い方を学ぶ, 人を紹介する	第6週	5/22	作り方を説明する	第7週	5/29	自分の出身地と日本を比べる	第8週	6/5	自分の意見を述べる	第9週	6/12	図・表を説明する	第10週	6/19	暑中見舞いを書く	第11週	6/26	中間試験	第12週	7/3	句読点の打ち方, 書き言葉(普通体)	第13週	7/10	書き言葉(連用中止形)	第14週	7/17	いろいろな書き言葉	第15週	7/24	間接話法, 復習	第16週	7/31 (TBC)	期末試験
第1週	4/10	Course Orientation, Write your CV																																																		
第2週	4/17	How to type Japanese (Your laptop needed)																																																		
第3週	4/24	Write e-mails																																																		
第4週	5/8	Write about your hometown																																																		
第5週	5/15	原稿用紙の使い方を学ぶ, 人を紹介する																																																		
第6週	5/22	作り方を説明する																																																		
第7週	5/29	自分の出身地と日本を比べる																																																		
第8週	6/5	自分の意見を述べる																																																		
第9週	6/12	図・表を説明する																																																		
第10週	6/19	暑中見舞いを書く																																																		
第11週	6/26	中間試験																																																		
第12週	7/3	句読点の打ち方, 書き言葉(普通体)																																																		
第13週	7/10	書き言葉(連用中止形)																																																		
第14週	7/17	いろいろな書き言葉																																																		
第15週	7/24	間接話法, 復習																																																		
第16週	7/31 (TBC)	期末試験																																																		
教科書・教材等	配付資料																																																			
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 宿題(予習10%, 復習35%, Padletへの投稿20%):65%</p> <p>(2) 中間試験:15% (3) 期末試験:10% (4) 授業での積極的な学習態度:10%</p> <p>注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>																																																			
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p><u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>																																																			
備考 (準備学習等)	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>																																																			

2024年度 前期	曜日・校時	月曜日・3校時, 4校時	コマ数	2コマ
授業科目	中級 I 読解			
担当教員名	日暮 康晴	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	辞書を使って, JLPTN3~N2レベルの文章が読めるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

1課につき3コマのペースで進めます。かならず教科書を予習して授業に参加してください。

		3校時	4校時
第1週	4/8	オリエンテーション	同左
第2週	4/15	第1課 音楽と音の効果	同左
第3週	4/22	第1課 音楽と音の効果	第2課 いい数字・悪い数字
第4週	5/13	第2課 いい数字・悪い数字	同左
第5週	5/20	第3課 「面白い」日本	同左
第6週	5/27	第3課 「面白い」日本	第4課 くしゃみ
第7週	6/3	第4課 くしゃみ	同左
第8週	6/10	復習(第1課~第4課)	テスト①(第1課~第4課)
第9週	6/17	第5課 私の町	同左
第10週	6/24	第5課 私の町	第6課 この日に食べなきゃ, 意味がない!
第11週	7/1	第6課 この日に食べなきゃ, 意味がない!	同左
第12週	7/8	第7課 お相撲さんの世界	同左
第13週	★7/16(火)	第7課 お相撲さんの世界	第8課 第一印象
第14週	7/22	第8課 第一印象	同左
第15週	7/29	復習(第5課~第8課)	テスト②(第5課~第8課)

★ 7月16日(火)は月曜授業日です。

教科書・教材等	『中級を学ぼう:日本語の文型と表現56—中級前期— 第2版』 (平井悦子・三輪さち子, スリーエーネットワーク, ISBN=978-4883197880, 2420円)
---------	---

成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度:10% (2) 宿題:20% (3) テスト:70%(テスト①:35%, テスト②:35%) 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。
-------------	--

アクセシビリティ	ながさき大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
----------	---

備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。
---------------	--

2024年度 前期	曜日・校時	火曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 聴解			
担当教員名	古本 裕美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	<p>(1) 会話に参加したり会話をさらに進めたりするために、能動的に相手の話を聞くことができる。</p> <p>(2) 相手の話を聞いた後に、自然な話しことばで使われる表現 (e.g. ながつ。/食べちゃった/あー、やっぱり etc.) を使って適切な受け答えができる。</p>			

授業概要 / 毎週の授業内容を含む

まず、家で宿題をしてください。教室では、二週間で一つのユニットを勉強します。一週目は、パターンが同じ会話をいくつか聞きます。そして、それぞれの内容を理解します。どのように反応したらいいかも考えます。二週目は、相手の話を聞いてあいづちをうったり質問したりする練習をします。そして、表現を復習します。ユニットが二つ終わるごとにクイズがあります。

第1週	4/9	Course Orientation, Build-up of Information①「Unit 1 Takoyaki party」	
第2週	4/16	Build-up of Information① //	
第3週	4/23	Build-up of Information① //	
第4週	5/7	Build-up of Information②「Unit 2 What? You, too?」	
第5週	5/14	Build-up of Information② //	
第6週	5/21	Build-up of Information③「Unit 3 Staying healthy with smoothies」	クイズ①
第7週	5/28	Build-up of Information③ //	
第8週	6/4	予測聞き取り①「Unit 4 桜の下でランニング」	
第9週	6/11	予測聞き取り① //	
第10週	6/18	予測聞き取り②「Unit 5 なんかいいいことあった?」	クイズ②
第11週	6/25	予測聞き取り② //	
第12週	7/2	背景情報活用①「Unit 6 これがおすすめ」	
第13週	7/9	背景情報活用① //	
第14週	7/23	背景情報活用②「Unit 7 温泉大好き」	クイズ③
第15週	7/30	背景情報活用② //	

教科書・教材等 『リアルな会話で学ぶ にほんご初中級リスニング Alive』
(鎌田 修 (監修), ジャパンタイムズ出版, ISBN=978-4-7890-1801-2, 2860円)

成績評価の方法・基準等 (1) 宿題:50% (2) クイズ:30% (3) 授業での積極的な学習態度:20%
注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考 私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	木曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 漢字			
担当教員名	渡邊 佐智子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	中級レベル(日本語能力試験N3~N2レベル)の漢字を中心に、学習者が生活の中で必要な漢字、覚えておく便利な漢字が“使える”ようになるための基礎力を身につける。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

- PART1からPART4では、漢字のどんなところに注目すれば新しい漢字や言葉を覚えやすくなるのかを、練習問題を通してわかるようになる。
- PART5は、実践トレーニングで、身近なものから情報を得る練習をする。
- 毎回、課題(assignment)を出す。

第1週	4/11	オリエンテーション, PART0
第2週	4/18	PART1 Step1
第3週	4/25	PART1 Step2
第4週	5/9	PART2 Step1
第5週	5/16	PART2 Step1/Step2
第6週	5/23	復習
第7週	5/30	中間試験(PART1~PART2)
第8週	6/6	PART3 Step1
第9週	6/13	PART3 Step2
第10週	6/20	PART3 Step3
第11週	6/27	PART4 Step1/Step2
第12週	7/4	PART4 Step2
第13週	7/11	PART5 Step1
第14週	7/18	PART5 Step2
第15週	7/25	復習
第16週	8/1	期末試験(PART3~PART5)

教科書・教材等 『初級が終わったら始めよう にほんご漢字トレーニング』
(アスク出版, ISBN=978-4872177947, 1650円)

成績評価の方法・基準等 (1) 授業への参加度(出席・授業態度):20% (2) 課題提出:20% (3) 定期試験:60%
注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。
アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考 (準備学習等) 私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	火曜日・4校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅱ会話			
担当教員名	古本 裕美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 日常生活に関連する話題および身近で個人的に関心がある事について、楽に自信をもって積極的に話すことができる。 (2) 予期しなかった状況や物語の内容などについて詳細に説明することができる。 (3) カジュアルに話すためのルールを知り、それを使いながら日本語の雑談が友達とできる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む 前半は、ロールプレイなどをおしてその場面に必要な表現を練習します。後半は、カジュアルな日本語で友だちと会話ができるようになるための練習をします。また、「分かっているけど間違える」ということを少なくし、スムーズに会話のやりとりをする力をつけるためにシャドーイングの練習もします。				
第1週	4/9	オリエンテーション		
第2週	4/16	きっかけについて分かりやすく説明する		
第3週	4/23	人の外見や物について詳しく描写する		
第4週	5/7	ハプニングについて詳しく説明する (1), シャドーイングテスト (1)		
第5週	5/14	ハプニングについて詳しく説明する (2)		
第6週	5/21	好きなドラマや映画の内容について詳しく説明する		
第7週	5/28	社会的な話題を論理的に説明する, シャドーイングテスト (2)		
第8週	6/4	社会的な話題に対する自分の意見を述べる		
第9週	6/11	雑談: カジュアルに話す (1)		
第10週	6/18	// : カジュアルに話す (2), シャドーイングテスト (3)		
第11週	6/25	// : 上手にあいづちを使って聞き上手になる (1)		
第12週	7/2	// : 上手にあいづちを使って聞き上手になる (2)		
第13週	7/9	// : 話し相手に共感を示しながら話す, シャドーイングテスト (4)		
第14週	7/23	// : 不安や不満に思っていることを共有しながら話す		
第15週	7/30	// : 話す話題が見つからないときに対処する		
第16週	TBA	口頭試験, シャドーイングテスト (5)		
教科書・教材等	『シャドーイング もっと話せる日本語 初～中級編: 英語・中国語・ベトナム語訳付き』 (迫田久美子 (監修), くろしお出版, ISBN= 978-4874249529, 1650円)			
成績評価の方法・基準等	(1) Voicethreadを使った独話練習 (宿題) : 25% (2) シャドーイング (宿題・練習・テスト) : 25% (3) 授業での積極的な学習態度 : 45% (4) 口頭試験 : 5% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由 (ex. 旅行, 家族訪問etc.) によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由 (ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.) により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 前期	曜日・校時	月曜日・1校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅱ作文			
担当教員名	安田 真由美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	大学で必要とされるアカデミック・ライティングにふさわしい日本語のスタイル, 適切な言語表現, 説得力のある内容・構成で文章が書けるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

教科書を使用し, 2~3回の授業で1課を終えるペースで授業を進める。授業内では, アカデミック・ライティングにふさわしい日本語のスタイル, 言語表現, 内容・構成について学び, まとまりやつながりが明確でわかりやすい文章を書く練習を行う。各課で宿題の提出を求める。

第1週	4/8	オリエンテーション, 第1課 アカデミック・ライティングへの準備(1)
第2週	4/15	第1課 アカデミック・ライティングへの準備(2)
第3週	4/22	第2課 日本・日本人(1)
第4週	5/13	第2課 日本・日本人(2)
第5週	5/20	第2課 日本・日本人(3), 第3課 テクノロジー(1)
第6週	5/27	第3課 テクノロジー(2)
第7週	6/3	第3課 テクノロジー(3), 第4課 教育(1)
第8週	6/10	第4課 教育(2)
第9週	6/17	第4課 教育(3), 第5課 ニュース(1)
第10週	6/24	第5課 ニュース(2)
第11週	7/1	第5課 ニュース(3), 第6課 働き方(1)
第12週	7/8	第6課 働き方(2)
	7/16(火)	休講(長崎大学は月曜日の授業を実施)
第13週	7/22	第6課 働き方(3), 第7課 持続可能な世界:SDGs を考える(1)
第14週	7/29	第7課 持続可能な世界:SDGs を考える(2)
第15週	8/5	第7課 持続可能な世界:SDGs を考える(3)

教科書・教材等

『日本語を学ぶ人のためのアカデミック・ライティング講座』
(伊集院郁子・高野愛子, アスク出版, ISBN=978-4-86639-360-5, 1760円)

成績評価の方法・基準等

(1) 各課の課題60%
(2) 期末レポート(テーマに沿った作文) 20%
(3) 参加度20%
注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。

アクセシビリティ

長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。

アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考
(準備学習等)

私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	木曜日・1校時, 2校時	コマ数	2コマ
授業科目	中級Ⅱ読解			
担当教員名	小谷 裕子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	文章の構成を理解し, 文章全体の意味をとらえることができる。また, 文章の細部を正確に読み取ることができる。様々なトピックの文章を読むことで, 語彙力を高める。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

予習を前提として授業を進めますので, 必ず予習をしてきてください。課ごとに語彙や文法・文型の確認として, 本文と関連のあるテーマで短作文を書く宿題を課します。

第1週	4/11	オリエンテーション / 1課 色	1課 色
第2週	4/18	1課 色	2課 ユーモア・ジョーク
第3週	4/25	2課 ユーモア・ジョーク	2課 ユーモア・ジョーク
第4週	5/9	3課 制服	3課 制服
第5週	5/16	3課 制服	4課 算数
第6週	5/23	4課 算数	4課 算数
第7週	5/30	5課 遊びと運動	5課 遊びと運動
第8週	6/6	5課 遊びと運動	中間試験
第9週	6/13	6課 お金	6課 お金
第10週	6/20	6課 お金	7課 水
第11週	6/27	7課 水	7課 水
第12週	7/4	8課 遺伝	8課 遺伝
第13週	7/11	8課 遺伝	9課 漫画・アニメ・本
第14週	7/18	9課 漫画・アニメ・本	9課 漫画・アニメ・本
第15週	7/25	10課 人と動物	10課 人と動物
第16週	8/1	10課 人と動物	期末試験

教科書・教材等	『中級を学ぼう: 日本語の文型と表現82—中級中期—』 (スリーエーネットワーク, ISBN=978-4883195091, 2640円)
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度: 10% (2) 課題: 30% (3) 中間試験: 30% (4) 期末試験: 30% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	月曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅱ聴解			
担当教員名	坂本 英子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 談話などのまとまった文章を聞いて、大意をつかむことができる。 (2) 聞きとった言葉や表現をできるだけ多く習得する。 (3) 分からない言葉の意味を推測しながら聞く力をつける。 (4) メモを取りながら聞き、話の内容を短くまとめたり、伝えたりすることができる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む 各回のトピックを通して日本の社会や文化に触れながら、まとまった文章の要点を聞きとる練習をします。トピックに関係があるニュースや会話なども取り入れていく予定です。毎回小テストを行い、聞きとりの復習を宿題として指示します。				
第1週	4/8	オリエンテーション / Topic : 回転寿司		
第2週	4/15	Topic : 富士山		
第3週	4/22	Topic : 東京の温泉		
第4週	5/13	Topic : 信号の話		
第5週	5/20	Topic : 隠れキリシタン		
第6週	5/27	Topic : 失敗学		
第7週	6/3	Topic : 日本語のアクセント		
第8週	6/10	Topic : 水族館 / テスト①		
第9週	6/17	Topic : 札幌のお祭り		
第10週	6/24	Topic : 太鼓のひびき		
第11週	7/1	Topic : 長崎の猫		
第12週	7/8	Topic : 剣道		
第13週	7/16(火)	Topic : 南極		
第14週	7/22	Topic : 睡眠不足じゃありませんか		
第15週	7/29	Topic : 人類はメン類 / テスト②		
教科書・教材等	参考資料			
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度・態度：15% (2) 小テスト：10% (3) 課題：15% (4) テスト①：30% (5) テスト② 30% 注意：授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 前期	曜日・校時	火曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級Ⅱ漢字			
担当教員名	野田 智子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	今まで勉強した漢字を教科書に沿って復習・整理しながら、新しい漢字の読みや意味を理解し、場面や文脈に沿った適切な漢字語彙が使えるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

2回の授業でテキスト1課分の漢字を習得します。読みや意味を理解し、その漢字を用いた短文作成が毎回の宿題です。それらを次の授業で発表し、用法を確認しながら進めていきます。

第1週	4/9	オリエンテーション, 1課テキスト	宿題: 1課 短文作成
第2週	4/16	1課 宿題発表	宿題: 2課「覚える」
第3週	4/23	2課 テキスト問題	宿題: 2課 短文作成
第4週	5/7	2課 宿題発表	宿題: 3課「覚える」
第5週	5/14	3課 テキスト問題	宿題: 3課 短文作成
第6週	5/21	3課 宿題発表	宿題: 4課「覚える」
第7週	5/28	4課 テキスト問題	宿題: 4課 短文作成
第8週	6/4	中間チェックテスト	宿題: 5課「覚える」
第9週	6/11	5課 テキスト問題	宿題: 5課 短文作成
第10週	6/18	5課 宿題発表	宿題: 6課「覚える」
第11週	6/25	6課 テキスト問題	宿題: 6課 短文作成
第12週	7/2	6課 宿題発表	宿題: 7課「覚える」
第13週	7/9	7課 テキスト問題	宿題: 7課 短文作成
第14週	7/23	7課 宿題発表・復習	
第15週	7/30	最終チェックテスト	

教科書・教材等	『上級・超級日本語学習者のための考える漢字・語彙—上級編—』 (八木真生他, ココ出版, ISBN=978-4-904595-60-2, 2200円)
成績評価の方法・基準等	(1) テスト: 30%×2回=60% (2) 宿題完成度・発表: 30% (3) 受講姿勢: 10% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	木曜日・4校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】中級総合B(自由選択科目)		人数制限	なし
担当教員名	多田 美有紀		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	未知の文章に出会ったとき内容を把握し読み進めることができるようになる。文章について自分の見方や視点を獲得し、表現できるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

予定は学習の進み具合に応じて変わります。

第1週	4/11	オリエンテーション	宿題
第2週	4/18	第1課プレタスク, 文法	【習い事と塾】を読み, 分からない言葉や表現を調べる
第3週	4/25	第1課メインタスク	ポストタスクの作文を書く
第4週	5/9	第2課プレタスク, 文法	読みましょう, を読んで, 質問1)2)の答えを書く
第5週	5/16	第2課メインタスク	ポストタスク2.使い分けの例と, 使い分けの理由について作文を書く
第6週	5/23	第2課発表 第3課プレタスク	プレタスク3.読みましょう, を読んで1)2)の答えを書く
第7週	5/30	第3課文法, メインタスク	ハッピーエンドでない昔話を子どもに読ませることについて意見文を書く
第8週	6/6	第4課プレタスク	
第9週	6/13	第4課文法, メインタスク	発表準備
第10週	6/20	第4課発表 第5課プレタスク	メインタスク1.読みましょう, を読んで, 質問2)の答えを書く
第11週	6/27	第5課メインタスク, 文法	メインタスク2.書きましょうに基づいて, 普通体で作文を書く
第12週	7/4	第6課プレタスク1.2.	プレタスク3.読みましょう, を読んで2)の答えを書く
第13週	7/11	第6課プレタスク3.~	ポストタスク1.に基づいて作文を書く
第14週	7/18	第7課プレタスク	メインタスク読みましょう, を読んで, 質問1)3)の答えを書く
第15週	7/25	第7課メインタスク, 文法	ポストタスクで調べたことに基づいて作文を書く

教科書・教材等

『タスクベースで学ぶ日本語 中級I』
 (国際基督教大学教養学部日本語教育課程, スリーエーネットワーク, ISBN=978-4883199044,
 2200円)

成績評価の方法・
基準等

(1) 出席・授業態度: 10% (2) 発表: 2回×10%=20%
 (3) 作文の宿題: 6回×10%=60% (4) 読みましようの予習: 10%
 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。

アクセシビリティ

長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。
 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考
(準備学習等)

私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	金曜日・1校時, 2校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級 I 読解			
担当教員名	松尾 まゆ美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	意見文や説明文など、まとまった長さの文章を理解できる。また、文意を捉えるだけでなく、他者と意見交換をしながら思慮を深め、日本語表現力を高める。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

意見文や説明文、またはグラフや資料などを見て内容を理解し、ペアワークやプレゼンテーションなどで意見や考えを共有する。

第1週	4/12	オリエンテーション Unit1「自己紹介と本当の自分」
第2週	4/19	Unit1「自己紹介と本当の自分」
第3週	4/26	Unit3「ジェンダーを考える」
第4週	5/10	Unit3「ジェンダーを考える」
第5週	5/17	Unit4「ことばと文化」
第6週	5/24	Unit4「ことばと文化」
第7週	5/31	Unit5「心と体のバランス」
第8週	6/7	Unit5「心と体のバランス」
第9週	6/14	プレゼンテーション①
第10週	6/21	Unit6「働くということ」
第11週	6/28	Unit6「働くということ」
第12週	7/5	Unit8「環境のためにできること」
第13週	7/12	Unit8「環境のためにできること」
第14週	7/19	Unit9「食の共同性:」
第15週	7/26	プレゼンテーション②
第16週	8/2	期末試験

教科書・教材等

『新中級から上級への日本語』
(鎌田 修ほか, The Japan Times, ISBN=978-4789014625, 3520円)

成績評価の方法・
基準等

授業への参加度10%/提出物30%/プレゼンテーション30%/試験, 小テスト30%
注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ

長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。

アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考
(準備学習等)

私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	木曜日・3校時, 4校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級 I 総合			
担当教員名	野田 智子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	構成を考えてまとまった文章を書けるようになり, 発表できるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

第1週	4/11	オリエンテーション, PART I Lesson1, グループ活動	4/11	PART I Lesson2, グループ活動
第2週	4/18	PART I Lesson3	4/18	PART I Lesson3グループ活動
第3週	4/25	PART II Lesson1-1&2	4/25	PART II Lesson1-1&2グループ活動, 発表
第4週	5/9	PART II Lesson2-1	5/9	PART II Lesson2-1グループ活動, 発表
第5週	5/16	PART II Lesson2-2	5/16	PART II Lesson2-2グループ活動, 発表
第6週	5/23	PART II Lesson3-3-1	5/23	PART II Lesson3-3-1グループ活動, 発表
第7週	5/30	PART II Lesson3-3-2	5/30	PART II Lesson3-3-2グループ活動, 発表
第8週	6/6	PART II Lesson3-4	6/6	PART II Lesson3-4グループ活動, 発表
第9週	6/13	PART II Lesson3-5-1	6/13	PART II Lesson3-5-1グループ活動, 発表
第10週	6/20	PART II Lesson3-5-2	6/20	PART II Lesson3-5-2グループ活動, 発表
第11週	6/27	PART II Lesson3-5-3	6/27	PART II Lesson3-5-3グループ活動, 発表
第12週	7/4	PART II Lesson4-1	7/4	PART II Lesson4-1グループ活動, 発表
第13週	7/11	PART II Lesson4-2	7/11	PART II Lesson4-2グループ活動, 発表
第14週	7/18	PART III Lesson1-1&2	7/18	PART III Lesson1-1&2グループ活動
第15週	7/25	PART III Lesson1-4&5	7/25	PART III Lesson1-4&5

教科書・教材等	『Good Writingへのパスポート 読み手と構成を意識した日本語ライティング』 (田中真理・阿部 新, くろしお出版, ISBN=978-4874246184, 2200円)
成績評価の方法・基準等	出席・グループ活動への積極的な参加:5%, 作文:6回×10%=60%, 最後の作文:15%, 発表:4回×5%=20% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	火曜日・1校時, 2校時	コマ数	2コマ
授業科目	上級Ⅱ総合C			
担当教員名	日暮 康晴	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 社会問題や専門的な話題について, 詳細, 流暢, かつ分かりやすく説明ができる。 (2) 別の視点も示しながら, 裏付けのある意見を論理的に述べるができる。 (3) 相手に配慮しながら助言や交渉ができる。			
授業概要/毎週毎の授業内容を含む				
教科書で習った語彙・表現, 話題展開の方法を用いて, 主に話す練習をします。授業で扱った話題の中から, 日本人学生に尋ねてみたいものを選んでインタビュー調査を行い, その結果を分析してから発表をします。また, 理解しやすい日本語を発音するため・即座に日本語で応答する力をつけるためにシャドーイングの練習もします。				
		1校時	2校時	
第1週	4/9	オリエンテーション, アイスブレイク	同左, 自己評価	
第2週	4/16	第1課「好きな映画・ドラマ・本」詳細に説明する	同左	
第3週	4/23	第2課「年中行事」インフォーマルな話し方で紹介する	同左	
第4週	5/7	第3課「困った状況」相手に配慮しながら説明と助言をする	同左	
第5週	5/14	第4課「不満」相手に同調したり別の視点を提示したりする	同左, シャドーイングテスト①	
第6週	5/21	第6課「図表」社会の動きを具体的な数値を用いて説明する	同左	
第7週	5/28	インタビュー①準備	インタビュー①実施, 分析	
第8週	6/4	インタビュー①結果発表	インタビュー①総括, 自己評価	
第9週	6/11	第7課「ステレオタイプ」別の視点を提示しながら意見を述べる	同左, シャドーイングテスト②	
第10週	6/18	第8課「就職活動」聞き手に分かりやすい段落構成で説明する	同左	
第11週	6/25	第9課「労働意義」相手の意見を受容してから反論や反駁をする	同左	
第12週	7/2	第10課「環境問題」別の可能性を提示・反論して意見を述べる	同左	
第13週	7/9	インタビュー②準備	インタビュー②実施, 分析	
第14週	7/23	インタビュー②結果発表	インタビュー②総括, シャドーイングテスト③	
第15週	7/30	第11課「犯罪」抽象度の高い表現を使って現代社会の問題を説明したり, それに対する自分の意見を述べたりする	同左, 自己評価	
教科書・教材等	『日本語超級話者へのかけはしーきちんと伝える技術と表現ー』 (荻原稚佳子, スリーエーネットワーク, ISBN=978-4883194490, 2420円) 4/16(火)までに長崎大学生協やAmazonなどで新書を購入してください。			
成績評価の方法・基準等	(1) 宿題:50% (2) シャドーイングテスト:15% (3) 自己評価:5% (4) 授業参加度:30% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 前期	曜日・校時	月曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	日本探究(文学で学ぶ日本文化)(選択必修科目)			
担当教員名	安田 真由美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	日本語で書かれた短編小説を通して、日本語の表現や言葉を学び、小説が書かれた文化的背景、時代背景を理解した上で、小説を鑑賞することができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

2～5回の授業で1つの短編小説を読む。小説を読むことは宿題とし、授業時間は内容確認とディスカッションに充てる。1つの短編小説ごとに、リーディングワークシートや1000字程度の感想の提出を求める。また、学期末に1500字程度のレポート提出を求める。

第1週	4/8	オリエンテーション
第2週	4/15	星新一「欲望の城」
第3週	4/22	星新一「窓」①・DVD鑑賞(「欲望の城」)
第4週	5/13	星新一「窓」②
第5週	5/20	星新一「窓」③・DVD鑑賞
第6週	5/27	あさのあつこ「みどり色の記憶」①
第7週	6/3	あさのあつこ「みどり色の記憶」②
第8週	6/10	あさのあつこ「みどり色の記憶」③
第9週	6/17	向田邦子「鮎」①
第10週	6/24	向田邦子「鮎」②
第11週	7/1	向田邦子「鮎」③
第12週	7/8	向田邦子「鮎」④
	7/16(火)	休講(長崎大学は月曜日の授業を実施)
第13週	7/22	向田邦子「鮎」⑤
第14週	7/29	赤川次郎「便利な結婚」①
第15週	8/5	赤川次郎「便利な結婚」②

教科書・教材等	特定の教科書は使用せず、授業開始後にコピーを配布する。
成績評価の方法・基準等	(1) リーディングワークシート・感想の提出:60% (2) 期末レポート:25% (3) 授業への参加度:15% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行、家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	月曜日・3校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本探究(日本語小論文入門)(選択必修科目)			
担当教員名	松村 真樹	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	日本の大学入学試験等で出題される小論文問題を素材に、現代日本社会の様々な課題について適切な日本語で説明し、自分の意見を効果的に論述するために必要な文章力及び構成力の向上を目標とする。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

毎回、過去に出題された小論文問題の解答方法について説明を聞いた後、小論文を書いて提出してください。提出された小論文は添削して次回の授業で返却します。添削を参考にしながら、もう一度その小論文を書いて再提出してください。

第1週	4/8	小論文問題の出題形式と小論文の構成
第2週	4/15	賛否の意見を問う小論文問題1
第3週	4/22	賛否の意見を問う小論文問題2
第4週	5/13	賛否の意見を問う小論文問題3
第5週	5/20	課題文の要約をとまなう小論文問題1
第6週	5/27	課題文の要約をとまなう小論文問題2
第7週	6/3	課題文の要約をとまなう小論文問題3
第8週	6/10	課題文の要約をとまなう小論文問題4
第9週	6/17	課題文の要約をとまなう小論文問題5
第10週	6/24	図表の解釈にもとづく小論文問題1
第11週	7/1	図表の解釈にもとづく小論文問題2
第12週	7/8	図表の解釈にもとづく小論文問題3
第13週	7/16(火)*	図表の解釈にもとづく小論文問題4
第14週	7/22	図表の解釈にもとづく小論文問題5
第15週	7/29	複合問題

*7/16(火)は7/15(月・祝日)の振替です。

教科書・教材等	毎回配布する小論文問題
成績評価の方法・基準等	(1) 授業中の課題演習:50% (2) 再提出された小論文:50% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	授業を欠席して当日の課題を提出できなかった場合は、担当教員又は他の受講生からその課題を入手して、次回の授業の前日までに提出してください。

2024年度 前期	曜日・校時	火曜日・4校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本探究(文化について考える)(選択必修科目)			
担当教員名	冨田 美有紀		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	文化についての自分の考えを説明できるようになる。他者の文化観を理解する。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む 三つの読み物を手がかりに文化について議論し、レポート作成を行い、自分の意見をまとめて発表をします。				
第1週	4/9	オリエンテーション		
第2週	4/16	意見文の書き方		
第3週	4/23	意見交換のしかた		
第4週	5/7	読解①内容確認, 意見交換		
第5週	5/14	読解①意見交換		
第6週	5/21	読解②内容確認, 意見交換		
第7週	5/28	読解②意見交換		
第8週	6/4	読解③内容確認, 意見交換		
第9週	6/11	読解③意見交換		
第10週	6/18	三つの考え方について意見交換		
第11週	6/25	自分の考え方について意見交換		
第12週	7/2	下書き意見交換		
第13週	7/9	完成版相互評価		
第14週	7/23	まとめの発表①		
第15週	7/30	まとめの発表②		
教科書・教材等	授業初日に渡します。			
成績評価の方法・基準等	(1) 出席・授業態度:5% (2) 読解ワークシート:4回×5%=20% (3) 意見ワークシート:4回×10%=40% (4) ワークシート6:5% (5) 下書き:5% (6) 完成版:15% (7) 発表:10% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 前期	曜日・校時	木曜日・2校時【Zoom授業の予定】	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本探究(留学生ビジネス研究)(選択必修科目)			
担当教員名	溝部 エリ子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	ケース・メソッドから、その 이슈を特定し、解決へ導くスキルを身に付ける。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
<p>(1) リーディング・アサignmentにより、知識のインプットを図ります。</p> <p>(2) テーマに沿ったケースから、グループディスカッションによって、多様な刺激を得、熟考していきます。</p> <p>(3) 授業の中での学びを体系化し、アウトプット(プレゼンテーション等)によって、自身の知見として言語化します。</p>				
第1週	4/11	オリエンテーション・自己紹介・ケース分析0:グローバルズムと企業		
第2週	4/18	ケース分析1:CM 戦略①		
第3週	4/25	ケース分析1:CM 戦略②		
第4週	5/9	ケース分析2:SDGsとESG,CSR①		
第5週	5/16	ケース分析2:SDGsとESG,CSR②		
第6週	5/23	ケース分析3:ソーシャル・サポートとソーシャル・ビジネス		
第7週	5/30	プレゼンテーションI		
第8週	6/6	プレゼンテーションの F.B ケース分析4:多様な人材の育成と活用①		
第9週	6/13	ケース分析4:多様な人材の育成と活用②		
第10週	6/20	ケース分析5:クロス・カルチャーのシナジー①		
第11週	6/27	ケース分析5:クロス・カルチャーのシナジー②		
第12週	7/4	ケース分析6:異文化マネジメントと内なる国際化		
第13週	7/11	ケース分析6:異文化マネジメントと組織の活性化		
第14週	7/18	最終プレゼンテーション準備		
第15週	7/25	最終プレゼンテーション		
教科書・教材等	ハーバードビジネスレビュー、日経ビジネスなどから、適宜資料を配布する。			
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 授業参加度:30%</p> <p>(2) プレゼンテーション:(中間 10%・最終 30%)</p> <p>(3) レポート・提出物等:30%</p> <p>注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>			
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行、家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 前期	曜日・校時	火曜日・5校時, 6校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本語能力試験N1対策講座(自由選択科目)		人数制限	あり(10名 ^{めい} まで)
担当教員名	郭 昱昕		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	(1)「日本語能力試験」の問題形式に慣れること。 (2)「言語・知識」、「読解」、「聴解」の得点を以前受験したときの得点よりそれぞれ伸ばすこと。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

「文字・語彙, 文法」については, いろいろな方法でクラスメイトと助け合いながら意味や用法を学びます。「聴解」と「読解」については, 日本語学習者が苦手な問題形式を中心に学びます。

第1週	4/9	オリエンテーション, JLPTの概要と練習	
第2週	4/16		「聴解問題」の練習(1)
第3週	4/23	クイズ(1)「聴解」	「読解問題」の練習(1)
第4週	5/7	クイズ(2)「読解」	「文法問題」の練習(1)
第5週	5/14	クイズ(3)「文法」	「文字・語彙問題」の練習(1)
第6週	5/21	5校時 テスト(言語知識, 読解, 聴解)	
第7週	5/21*	6校時 「聴解問題」の練習(2)	
第8週	5/28	クイズ(4)「聴解」	テストの復習, 「読解問題」の練習(2)
第9週	6/4	クイズ(5)「読解」	「文法問題」の練習(2)
第10週	6/11	クイズ(6)「文法」	「文字・語彙問題」の練習(2)
第11週	6/18	5校時 模擬試験(1)	
第12週	6/18*	6校時 模擬試験(1)	
第13週	6/25	5校時 模擬試験(1)の復習, 模擬試験(2)	
第14週	6/25*	6校時 模擬試験(2)	
第15週	7/2	模擬試験(2)の復習	

* 火曜日6校時(17:50-19:20)に授業があります。

教科書・教材等	配布資料
成績評価の方法・基準等	(1) 宿題:30% (2) クイズ:20% (3) テスト:10% (4) 模擬試験:30% (5) 授業への参加度:10% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	月曜日・5校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本の文化・社会・言語Ⅱ			
担当教員名	古本 裕美	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) プレゼンテーションツールを使って、自分の家族、趣味、休みの過ごし方などについて詳しく説明できる。(2) 自分の考え・意見を具体的な例とともに段落の長さで述べることができる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

毎回2,3名ずつクラスメイトに教えたいことを見せて発表をします (Show & Tell)。その後、全員で、自分自身のこと、自分が住んでいる所のこと、社会問題などについてクラスメイトに説明したり、自分の意見を述べたりします。

第1週	4/8	オリエンテーション, 自己紹介, おしゃべり
第2週	4/15	e-mailの書き方, おしゃべり
第3週	4/22	Show & Tell 1, 会話練習「許可を求める」
第4週	5/13	Show & Tell 2, 「留学目的」について
第5週	5/20	Show & Tell 3, 「故郷」について (1)
第6週	5/27	Show & Tell 4, 「故郷」について (2)
第7週	6/3	Show & Tell 5, 「衣食住」について (1)
第8週	6/10	Show & Tell 6, 「衣食住」について (2)
第9週	6/17	Show & Tell 7, 「好きなドラマ・映画」について (1)
第10週	6/24	Show & Tell 8, 「好きなドラマ・映画」について (2)
第11週	7/1	Show & Tell 9, 「教育」について
第12週	7/8	Show & Tell 10, 「将来の夢」について
第13週	7/16 (火)	Show & Tell 11, 「印象に残ったニュース」について
第14週	7/22	Show & Tell 12, 「社会問題」について
第15週	7/29	本科目のまとめ, おしゃべり

* 7/16だけ火曜日に授業が行われます。

教科書・教材等	配付資料
成績評価の方法・基準等	<p>(1) Show & Tell: 35%</p> <p>(2) e-mailの宿題: 5%</p> <p>(3) ワークシートの宿題: 5%</p> <p>(4) 授業での積極的な学習態度: 55%</p> <p>注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-200 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考(準備学習等)	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>

2024年度 前期	曜日・校時	げつようび 月曜日・5校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本の文化・社会・言語Ⅱ			
担当教員名	郭 昱昕 (Guo Yuxin)	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	(1) 日本の文化, 社会, 言語についての講義を聞き, 日本について知る。 (2) 自国文化と比較しながら理解を深めて, 自分の考えを整理する。 (3) ICTなどを使って, 日本語でプレゼンテーションや発表する。			
授業概要 / 毎週毎の授業内容を含む テキストの内容をピックアップして, 日本の文化, 社会, 言語に関する話題を展開していきます。それぞれの話題への理解を深めるために, 自ら詳しく情報を調べて, 自分の考えをまとめる。さらに, その情報と自分の考えたことを発表する。				
第1週	4/8	オリエンテーション 日本の言語① 日本語とは?①		
第2週	4/15	日本の言語② 日本語とは?②		
第3週	4/22	日本の言語③ 日本語のいろいろ①		
第4週	5/13	日本の言語④ 日本語のいろいろ②		
第5週	5/20	日本の言語⑤ 発表 I		
第6週	5/27	日本の文化① 日本の文学		
第7週	6/3	日本の文化② 伝統文化		
第8週	6/10	日本の文化③ 日本の自然		
第9週	6/17	日本の文化④ 和食		
第10週	6/24	日本の文化⑤ 発表 II		
第11週	7/1	日本の社会① 「日本」の姿		
第12週	7/8	日本の社会② 日本人の「行動様式」		
第13週	7/16(火)	日本の社会③ 日本の社会問題①		
第14週	7/22	日本の社会④ 日本の社会問題②		
第15週	7/29	日本の社会⑤ 発表 III		
教科書・教材等	参考:『世界の日本語学習者のための日本語教材 日本という国』 (大森和夫・大森弘子, 朝日新聞出版, ISBN=978-4021003042, 1474円)			
成績評価の方法・基準等	(1) 授業への参加度(授業態度・日常課題など): 20% (2) 発表&発表原稿: 20%×3回=60% (3) 出席: 20% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 <u>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先</u> (TEL) 095-819-200 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表etc.)により, テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが, 日時の変更が認められた場合, 点数は獲得点数の90%となる。			

2024年度 前期	曜日・校時	水曜日・4校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本の伝統文化		人数制限	あり(10名まで)
担当教員名	(主)古本 裕美		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	日本の伝統文化についての講義を聞いたり体験したりすることにより、日本文化への理解を深める。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

		内容	場所	(担当教員)
第1週	4/10	オリエンテーション, 講義1 長崎の年中行事	教室	(古本 裕美)
第2週	4/17	講義2 音の文化	教室	(後藤 信行)
第3週	4/24	講義3 漫才	教室	(マヌー 島岡)
第4週	5/8	講義4 剣道	教室	(古本 裕美)
第5週	5/15	講義5 水との暮らし in 長崎	教室	(野口 正人)
第6週	5/22	体験1 茶道	和室	(高木 裕子)
第7週	5/29	体験2 書道	教室	(原口 朝美)
第8週	6/5	体験3 着付け	watoto (眼鏡橋近く)	(森 鈴香・竹内 智子)
第9週	6/12	体験4 和菓子(おはぎ)	葉國璽交流会館1階	(阿部 美和子)
第10週	6/19	体験5 日本舞踊①	和室	(乗本 喜美子)
第11週	6/26	体験6 日本舞踊②	葉國璽交流会館1階	(乗本 喜美子)
第12週	7/3	体験7 日本舞踊③	和室	(乗本 喜美子)
第13週	7/10	体験8 華道①	教室	(伊達木 百合子)
第14週	7/17	体験9 華道②	教室	(伊達木 百合子)
第15週	7/24	発表 本科目で学んだ内容を一つ選び、さらにそれについて調べたうえで発表する	教室	(古本 裕美)

- 事前に授業に必要な物をみなさんのために購入します。休まないでください。
- 体調不良が原因で休む場合は、休むことを決め次第、主担当教員(古本)にメールを送ってください。
- 4/24(水)は先生とZoomでつないで「漫才」を習います。
- 6/5(水)の場所とその日に必要な服・靴は、後日知らせます。

教科書・教材等	配付資料
成績評価の方法・基準等	(1) 積極的な学習態度:50% (2) 授業後の振り返り記録:45% (3) 発表:5% 注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-200 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考 (準備学習等)	私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

2024年度 前期	曜日・校時	水曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】茶道 (自由選択科目)		人数制限	あり(10名まで)
担当教員名	高木 裕子		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	茶道を通して、日本の伝統文化を理解、知ろうとする心を育てる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

裏千家茶道の入門教養を通して、茶道の歴史、茶道具、そして掛け軸などについて学びます。抹茶の点て方、お菓子のいただき方、そして茶会について学び、裏千家茶道の基本的なマナーの習得を目指します。

第1週	4/10	自己紹介, オリエンテーション, 授業の準備について レポートについて
第2週	4/17	茶道の歴史について お茶の飲み方, お菓子の食べ方, 軸について「和敬清寂」
第3週	4/21(日) 11時~13時	茶会体験 長崎市市内で行われる茶会を体験 歴史文化博物館にて、本格的な茶会を体験します
第4週	4/24	茶道具について(ふくさ, 懐紙, 他)① 点前の練習①
第5週	5/8	茶道具について(茶碗, 棗, 茶杓, 茶筌, 茶巾, 他) ② 点前の練習②
第6週	5/15	軸について「一期一会」 茶会について① 点前の練習③
第7週	5/22	茶会について② 点前の練習④
第8週	5/29	茶会について③ 点前の練習⑤
第9週	6/5	茶会について④ お点前総練習①
第10週	6/12	茶会について⑤ お点前総練習②
第11週	6/19	茶会について⑥ お点前総練習③
第12週	6/25(火)	茶会の前日準備 (午前10時~13時の間で事前準備に少しでも来ること)
第13週	6/26	茶会 長崎大学にて、皆で茶会をします
第14週	8時~12時半	8半集合予定~12時半終了予定
第15週	7/3	茶会反省 片づけ まとめ レポート提出締切日

* 予備日として、7/10, 7/17 を予定する。

教科書・教材等	<p>筆記用具。</p> <p>茶道に使用する備品等は、大学で準備します。</p> <p>授業には、白またはそれに近い色のソックスを着用します。各自準備すること。</p>
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 授業への取り組み・態度:80%</p> <p>(2) 6月26日の茶会の感想を含むレポート:20%</p> <p>注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。</p>
アクセシビリティ	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-200 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>
備考	<p>私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談にお応じますが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。</p>

2024年度 前期	曜日・校時	木曜日・5校時【すべてZoom授業】	コマ数	1コマ
授業科目	【JLCP】日本文学B(自由選択科目)		人数制限	なし
担当教員名	小橋 玲治		e-mail	授業初日に通知
授業到達目標	自国の作品の中でも外国の作品(日本の作品が望ましいが、必須ではない。また、できれば授業で扱ったもの以外が良い)の影響を受けて成立した作品について、自分なりに一定分量以上の日本語で感想、もしくは分析ができるようになる。			

授業概要／毎週毎の授業内容を含む

江戸時代、海外との交渉を絶っていた日本において、長崎は公式で唯一の海外との窓口だった。鎖国が解かれて以降、日本の作家たちは流入してきた海外作品の影響を多分に受けてきた。日本近代文学や漫画に見られるそのような事例やその方法を取り上げていくことで、日本近代文学というものがいかに形成されてきたのかを学ぶ。

第1週	4/11	ガイダンス:海外との窓口・長崎で「比較文学」的に作品を読む
第2週	4/18	ピエール・ロチ『お菊さん』で描かれた長崎
第3週	4/25	海外の詩の影響(1)ヨーロッパの詩の翻訳が落語に
第4週	5/9	海外の詩の影響(2-1)ポール・ヴェルレーヌ「秋の歌」の邦訳史
第5週	5/16	海外の詩の影響(2-2)なぜ「ヴァイオリン」ではなく「ヴィオロン」なのか?
第6週	5/23	インドの仏教説話が中国で笑い話に、日本で落語に
第7週	5/30	藤子・F・不二雄の漫画化(1)ドラえもん「かがみのない世界」
第8週	6/6	「桃太郎」をどう読むか(1)尾崎紅葉「鬼桃太郎」
第9週	6/13	「桃太郎」をどう読むか(2)芥川龍之介「桃太郎」
第10週	6/20	「桃太郎」をどう読むか(3)浜田廣介「泣いた赤鬼」,「桃太郎」をどう分析するか
第11週	6/27	藤子・F・不二雄の漫画化(2)「少年船長」の場合
第12週	7/4	アフター・コロナの世の中に(1)志賀直哉『流行感冒』
第13週	7/11	アフター・コロナの世の中に(2)菊池寛「マスク」
第14週	7/18	海外における日本語文学
第15週	7/25	まとめ

教科書・教材等

授業ごとに配布する。

成績評価の方法・基準等

(1)授業内で課す課題:45%
(2)レポート:55%
注意:授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。

アクセシビリティ

長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。

アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
(TEL)095-819-200 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp

備考

(準備学習等)

私的な理由(ex. 旅行, 家族訪問etc.)によりテストが受けられない場合はテスト日時の変更を認めない。やむを得ない理由(ex. 母校での手続き・試験etc., 専門関係:乗船実習, 研究発表etc.)により、テストが受けられない場合はテスト日時の変更の相談に応じるが、日時の変更が認められた場合、点数は獲得点数の90%となる。

留学生教育・支援センターで開講されている日本語プログラムでの各クラスのレベルについて

クラス名	レベル	レベルについての説明	受験可能な JLPT (日本語能力試験) のレベル	日本語教育の参照枠
初級 I	初級前半	<p>初歩的な文法・漢字(100 字程度)語彙(800 語程度)を習得し、日常生活に必要な最低限度の会話ができ、平易な文、または短い文章が読み書きできる能力。日本語を 150 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることもできる。 自分や他人を紹介することができ、どこに住んでいるか、誰と知り合いか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりできる。 もし相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。 	N5	A1
初級 II	初級後半	<p>基本的な文法・漢字(300 字程度)語彙(1,500 語程度)を習得し、日常生活に役立つ会話ができ、簡単な文章が読み書きできる能力。日本語を 300 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な個人的情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。 簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応ずることができる。 自分の背景や身の回りの状況、直接的な必要性のある領域の事柄を簡単な言葉で説明できる。 	N4	A2
中級 I	中級前半	<p>基本文法の応用ができ、漢字(700 字程度)語彙(3,500 語程度)を習得し、一般的なことから、日常的な話題について、簡単な会話ができて、読み書きできる能力。日本語を 400 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば主要点を理解できる。 その言葉が話されている地域を旅行しているときに起こりそうな、たいいてい事態に対処することができる。 身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結びつけられた、脈絡のある文を作ることができる。 経験、出来事、夢、希望、野心を説明し、意見や計画の理由、説明を短く述べるができる。 	N3	B1
中級 II	中級後半	<p>やや高度な文法・漢字(1000 字程度)語彙(6,000 語程度)を習得し、少し高度な一般的なことから、日常的な話題について、会話ができて、読み書きできる能力。日本語を 600 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的かつ具体的な話題の複雑な文の主要な内容を理解できる。 お互いに緊張しないで母語話者とやり取りができるくらい流暢かつ自然である。 かなり広汎な範囲の話題について、明確で詳細な文を作ることができ、さまざまな選択肢について長所や短所を示しながら自己の視点を説明できる。 		
上級 I	上級前半	<p>高度な文法・漢字(1,500 字程度)語彙(8,000 語程度)を習得し、大学における学習・研究の基礎として役立つことを目指す。日本語を 800 時間程度学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の専門分野に関する非常に専門的な資料から、情報、考え、意見を読み取ることができる。 論拠、論点を整然と展開して、エッセイやレポートを書くことができる。その際、重要な点や関連する補足事項の詳細を、適切に強調することができる。 正確に自分の考えや意見を表現できる。また、説得力をもって議論の複雑な道筋を提示し、それに反応できる。 記述とプレゼンテーションを明確かつ体系的に展開できる。その際、要点を失わずに、関連する詳細情報を付け加えて、内容を補足できる。 	N1	B2
上級 II	上級後半	<p>高度な文法・漢字(2,000 字程度)語彙(10,000 語以上)を習得し、大学における学習・研究の基礎としても役立つような総合的に高い日本語レベル。日本語を 1000 時間以上学習したレベル。</p> <ul style="list-style-type: none"> いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文を理解することができ、含意を把握できる。 言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。 社会的、学問的、職業上の目的に応じた、柔軟な、しかも効果的な言葉遣いができる。 複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文を作ることができる。その際、文を構成する字句や接続表現、結束表現の用法をマスターしていることがうかがえる。 		C1
				C2

※留学生教育・支援センターでは、以下のような日本語クラスを開講しています。

初級 I (5 単位, 週 5 コマ)	中級 I 読解 (2 単位, 週 2 コマ)	上級 I 読解 (2 単位, 週 2 コマ)
初級 II (5 単位, 週 5 コマ)	中級 I 聴解 (1 単位, 週 1 コマ)	上級 I 総合 (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 I 会話 (1 単位, 週 1 コマ)	上級 II 総合 A (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 I 作文 (1 単位, 週 1 コマ)	上級 II 総合 B (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 I 漢字 (1 単位, 週 1 コマ)	上級 II 総合 C (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 II 読解 (2 単位, 週 2 コマ)	上級 II 総合 D (2 単位, 週 2 コマ)
	中級 II 聴解 (1 単位, 週 1 コマ)	日本語能力試験 N1 対策講座 (1 単位, 週 1 コマ)
	中級 II 会話 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級 II 作文 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級 II 漢字 (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級総合 A (1 単位, 週 1 コマ)	
	中級総合 B (1 単位, 週 1 コマ)	

*週 1 コマとは、1 週間に 90 分の授業を 1 回行うことを指します。